

広報 あての木園

社会福祉法人 輪島市福祉会
〒929-2378
石川県輪島市三井町小泉上野2番地



大地震・豪雨を乗り越えて



もくじ

- 令和6年能登半島地震、奥能登豪雨の度重なる被災地の中で……………2頁
全国の様々な皆さんから支援をいただきました
- 令和5年度 事業報告 ……………6頁
～令和6年 能登半島地震の影響～ 1)法人運営 2)サービス提供状況
- 令和5年度 決算報告……………11頁
貸借対照表、財産目録、資金収支計算書、事業活動計算書
- 令和6年度 事業計画……………14頁
- 令和6年度 予算……………15頁
- 令和5年度 『苦情受付状況』……………15頁
受付及び対応記録、苦情受付未処理の状況、年度別苦情受付状況
- 令和6年能登半島地震 発生時から復興にむけてのあゆみ……………17頁
地震発生後からの経過、令和6年11月1日現在の各事業所におけるサービス提供状況
職員及び臨時職員の状況、施設内の状況
- 役員名簿……………21頁
- 善意のご寄附者 ご寄贈者……………21頁
- 職員及び臨時職員「募集」……………21頁
学生アルバイト「募集」、職場「見学」・職場「体験」、合同就職面接会
「ふるさと企業を知る会」に協力、ふるさと企業の会社見学
- ボランティアを募集しています……………22頁
- ふるさとの復興を願って……………23頁
- 介護士として生きていく……………24頁

■ 令和6年能登半島地震、奥能登豪雨の度重なる被災地の中で 全国の様々な皆さんから支援をいただきました

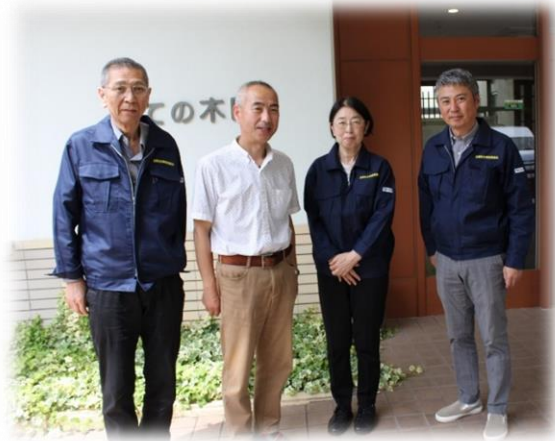
- 石川県歯科医衛生士会より口腔ケアに関連した支援物資をいただきました 2024/5/10



「一般社団法人石川県歯科衛生士会」より支援物資の寄贈がありました。輪島市内の避難所を中心に支援活動をしている最中の忙しい中、訪問してもらいました。入居者用と働く職員用にと口腔ケア関係の物資をいただきました。ご支援いただきましてありがとうございました。

- 全国社会福祉協議会
村木厚子会長 2024/6/17

令和6年 能登半島地震でまだ事業が再開できていない、事業再開に取り組んでいる社会福祉法人の実情を確認するために 全国社会福祉協議会 村木厚子会長が来園されました。施設の現状の報告及び復興に向けての全国からの支援や取組について話し合われました。



- 有限会社 宮川洋蘭 さん から(熊本県)
2024/6/19

熊本県宇城市 の 有限会社 宮川洋蘭 さんから 胡蝶蘭を頂きました。デイサービスセンターに飾り、利用者と一緒に楽しみました。

- やきいも幸枝 さんから 焼き芋の 差入(奈良県)
2024/6/20

奈良県五條市から 被災地支援に来ていただきました。デイサービス利用者の皆さん 職員の皆さんでおいしくいただきました。



- 石川県社会福祉法人経営者協議会 南眞次会長
2024/7/5

石川県社会福祉法人経営者協議会 南眞次会長が来園され、当法人の現状及び各事業所の運営状況、災害支援について意見交換が行われました。まだまだ、事業を再開できずに困っている社会福祉法人の支援していただいております。



● 全国老人福祉施設協議会
大山知子会長 2024/7/26

能登半島地震により被災した老人福祉施設の実態を把握するため 全国老人福祉施設協議会 大山知子会長が来園されました。(石川県内に3日間滞在し県内の状況を把握していかれました) 施設見学中には職員一人ひとりに声掛けをされ、励まされていかれました。

● 月ノ海(Tsuki no Umi) 二胡、ギター、ウクレレの演奏会 (愛知県) 2024/8/2



● 慶應義塾大学 落語研究会 (東京都) 2024/8/10,8/14



● 愛知県マッサージ師会 (愛知県) 2024/8/16



愛知県マッサージ師会より派遣された「吉はり灸治療院 中村吉史」氏による鍼灸マッサージ
入居者・利用者、そして職員に対してもマッサージをしてもらいました。

● 視察の受入れ 2024/8/23,9/24

- 参議院議員 新妻ひでき氏(愛知県)、衆議院議員中川宏昌氏(長野県)、石川県議会議員 谷内律夫氏(金沢市)、能登町議会議員 田端雄市氏(能登町)、金沢市議会議員 稲端明浩氏、山本ひかる氏(金沢市)が能登半島地震により被害を受けた福祉施設の視察に来園されました。(珠洲市、能登町、穴水町、輪島市の2市2町)
- 被災状況の確認、復興状況の確認、復興への要望等について意見交換を行いました。
- 復興への支援をお願いいたします。



● マリリンの家 落語・ダンス・炊き出し (大阪府) 2024/9/10



代表:森 重子

この度皆様のおかげでマリリンの家を開催することになりました。長年あたためていた事、今しなければならぬ事、今だから出来る事がハッキリしました。世の中、猛スピードで変化する中、この波に乗れない人、また乗って乗りまくって疲れ病気になる人、世の中様々ですが一度足元をしっかりと見つめ直し考えを改める時期に入っているのではないかと思います。未来を担う子供達の現実を知り人生の先輩として次世代に残すものを皆で考える場となれば幸いです。(マリリンの家 HP より抜粋)

● ギター演奏会 2024/9/13
上森一男 氏 (金沢市)

昔懐かしい歌をギターに合わせて、一緒に歌える演奏会となりました。
その時代に戻ったような気持ちになり、素敵な時間を過ごすことができました。



● 奥能登豪雨にともなう断水対応 給水車による支援 2024/9/24~26



自衛隊による給水支援
※防衛省・自衛隊 HP の資料参照する

奥能登豪雨(9月21日)にともない 9月21日より輪島市三井町は断水しました。停電もありましたが、幸い短い時間でしたので、施設には影響ありませんでした。また、受水槽に12tの水があり入浴も中止したことも関係し23日までは何不自自由なく水が使用できました。そして、24日から自衛隊給水車が支援してもらえたので奥能登豪雨では水が使用できなくなることはありませんでした。水が不自自由なく使用できたことに感謝いたします。

● 災害 NGO 結 からの支援



2024/4～6月

■大地震発生後から、入浴支援で「災害 NGO 結」さんから訪問入浴車をお借りして、デイサービスの入浴サービスを実施しておりました。

■訪問入浴車の灯油ボイラーでお湯を沸かし、デイサービスの浴槽にお湯をはり、利用者に入浴してもらいました。デイサービスのヒートポンプ式給湯器の使用ができるようになり、訪問入浴車の使用は必要なくなりましたが、約2ヶ月間使用させていただきありがとうございました。

2024/11月

■DWAT 受入れ時に必要な備品等の提供について度々なる支援をいただきありがとうございます。

支援をいただき事業を継続していきます

● マジックボランティア

中野 明 氏 (愛知県)

2024/10/24

～愛知県岡崎市に伝わる 浄瑠璃姫の物語～
マジックショー～トリックアート～

(浄瑠璃姫の物語とは)「承安4年(1177)、牛若丸は、奥州平泉の藤原秀衡を頼って旅を続ける途中、矢作の里を訪れ兼高長者の家に宿をとりました。ある日、ふと静かに聞こえてきた浄瑠璃姫の琴の音色にひかれた義経が、持っていた笛で吹き合わせたことから、いつしか二人の間に愛が芽生えました。しかし、義経は奥州へ旅立たねばならず、矢作を去りました。姫が義経を想う心は日毎に募るばかりでしたが、添うに添われぬ恋に、ついに菅生川に身を投じて短い人生を終えました」

浄瑠璃姫の物語終了後は「マジックショー」
「トリックアートの披露」をしてもらいました。



5月に引き続き2回目の訪問でした。自家用車で石川県に入り車の中で寝泊りをしながらボランティア活動をしているそうです。当施設訪問後も能登町の小学校も訪問するそうです。ご支援ありがとうございます。

● 災害支援ナース

2024/10/8～14

■奥能登豪雨で8日から災害支援ナースが派遣されました。8日から14日にかけて2チームの4名の看護職員が特別養護老人ホームの支援に入りました。

■奥能登豪雨で自宅が被災し数名の職員が長期休暇をとっているため災害支援ナースは大変助かりました。令和6年能登半島地震により入居者全員2次避難をしたあての木園では初めての外部からの専門職の支援受入れでした。事業継続のため今後も専門職の支援を受けていく必要があることを認識しました。

● DWAT(災害時派遣福祉チーム)

災害が発生した際に介護等を要する高齢者や障がい有する方のニーズに的確に対応し避難生活中における生活機能等の防止を図ることを目的に、各都道府県が主体となって一般避難所で福祉的な支援を行う「災害時派遣福祉チーム」を「DWAT: ディーワット」(Disaster Welfare Assistance Team)と呼びます。

2024/11/4～

■令和6年11月より、DWAT(災害時派遣福祉チーム)が応援に来てもらえることになりました。石川県老人福祉施設協議会の調整により栃木県、宮城県、福島県の老人福祉施設協議会及び石川県老人福祉施設協議会から11名の専門職が派遣されます。

■大震災・豪雨の被害を受けた地域への派遣に対して大変感謝しております。

■ 令和5年度 事業報告 ～令和6年 能登半島地震の影響～

1) 法人運営

1. 基本的事項

「尊厳」

新型コロナウイルス感染症が5月8日から5類感染症へ移行となったので、徐々に地域交流やボランティア、家族等との交流を進めてきました。「面会制限の緩やかな解除」「家族会総会」「物故者法要」「三夜踊」「ボランティアまつり」「夜間想定総合防火訓練」「敬老会」「輪島市福祉フェア」などを行い、地域、家族やボランティアとの交流ができました。

持ち上げない介護の実践のため「天井吊り上げ式リフター」を4居室に設置し、「床走行式リフター」4台の更新を行い、より一層の持ち上げない介護の実践に取り組みました。

地震による被害については5月5日の震度5弱「能登地方の地震」により、庇の崩落、居室の壁や床に亀裂が入り補修しました。令和6年1月1日の震度7「令和6年 能登半島地震」では、建物被害、電気、水道の供給停止や、施設、設備等の修理業者の手配や修理部品の調達が困難で、早期の修復が不可能となり1月より休業状態となりました。

「共生」

地域交流を図りながら、ボランティアの受け入れに取り組みました。河原田地区のサービスステーション（訪問介護・居宅介護支援）・地域交流広場・地域交流菜園・地域交流センターの開設計画のため土地の取得を行いましたが「令和6年 能登半島地震」により河原田地区の取得した土地は仮設住宅建設のために輪島市に貸すことにし、自宅が倒壊した方が少しでも住み慣れた地域で生活を送ってもらえるように対応しました。

「向上」

高齢者施設等感染症対応力強化事業の参加、セキュリティ対策自己宣言、レジオネラ属菌の対応、輪島市内の社会福祉法人による地域生活課題の解決のための協議会に参加、物価高騰対策のために配食やデイサービス昼食代について値上げを行いました。「令和6年 能登半島地震」より休業となりましたが、「居宅介護支援」「デイサービス」「訪問介護」「認知症対応型通所介護」については2月中旬以降徐々に営業を再開しております。

「人材」

男性職員の「育児休暇」取得、「配偶者出産休暇」「育児短時間勤務」について積極的取得を進めました。職員採用については専門職の「臨時職員」や「職員」採用ができました。

しかしながら「令和6年 能登半島地震」で事業が休業となりましたので、雇用調整助成金を活用し雇用の維持を図りましたが、自宅の倒壊や子供の通学、将来への不安などを理由に退職する方が20名を超えました。

■ 令和5年度の受賞・認定

- ・令和5年度高齢者福祉施設写真コンクール 石川県老人福祉施設協議会副会長賞 受賞
(11月4日開催「いしかわ介護フェスタ」にて)

2. 理事会、評議員会等の開催状況

理事会 4回開催

令和5年6月8日
理事8名中7名出席
監事2名出席

- ・令和4年度 事業報告の承認について
- ・令和4年度 決算及び監査報告の承認について
- ・理事及び監事候補者の選任について
- ・評議員の退任及び評議員候補者の推薦について
- ・定時評議員会の招集について
- ・就業規則の一部改正について
- ・旅費規程の一部改正について
- ・臨時職員就業規則の一部改正について
- ・ヘルパーステーション・地域交流センター建設事業計画について
- ・契約について

令和5年6月23日
理事8名中7名出席
監事2名出席

- ・社会福祉法人 輪島市福祉会 理事長の選定について
- ・社会福祉法人 輪島市福祉会 業務執行理事の選定について

令和5年9月25日
理事8名中8名出席

- ・旅費規程の一部改正について
- ・公用車使用及び管理規程の一部改正について

監事2名出席

令和6年3月18日
書面決議※令和6年能登半島地震により

- ・自家用車の公務使用に関する要綱の制定について
- ・職員研修規程の一部改正について
- ・臨時職員就業規則の一部改正について
- ・慶弔金支給規程の一部改正について
- ・契約について
- ・令和5年度 収支予算 補正(案)について
- ・令和6年度 事業計画(案)について
- ・令和6年度 収支予算(案)について
- ・業務委託契約の承認について
- ・令和5年度 第2回評議員会の開催について
- ・施設長等の選任について
- ・職員及び臨時職員の健康診断における賃金の支払について

評議員会 2回開催

令和5年6月23日
評議員10名中10名出席
理事2名、監事1名出席

令和6年3月28日
書面決議※令和6年能登半島地震により

- ・令和4年度 事業報告の承認について
- ・令和4年度 決算及び監査報告の承認について
- ・理事の選任について
- ・監事の選任について
- ・ヘルパーステーション、地域交流センターについて
- ・令和5年度 収支予算 補正(案)について
- ・令和6年度 事業計画(案)について
- ・令和6年度 収支予算(案)について

評議員選任・解任委員会 1回開催

令和5年6月21日
委員4名中4名出席

- ・評議員の退任について
- ・評議員の選任について

3. 法人監査

令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度 実施日 令和5年5月30日
指摘事項 なし

4. 財務運営

新型コロナウイルス感染症が5月8日から第5類感染症移行後サービス提供が安定してきましたが、物価高騰による経費の増加も影響や「令和6年 能登半島地震」の影響により、大幅な事業活動収入の減少がありました。影響は令和6年度以降も続きますので財務運営については厳しい状況となります。
(単位:円)

年度	2019	R2	R3	R4	R5
事業活動収入計	674,207,013	691,959,736	679,594,636	617,287,556	520,437,604
事業活動支出計	608,431,124	610,371,063	599,161,282	620,375,064	562,798,520
施設整備等収入	625,000	7,837,500	1,810,000	0	0
施設整備等支出計	40,736,000	27,442,760	43,607,400	32,038,680	113,517,870
その他の活動収入計	26,500,000	23,950,000	51,700,000	24,000,000	204,793,000
その他の活動支出計	37,200,000	40,600,000	59,750,000	24,000,000	1,970,000
当期末支払資金残高	296,541,865	341,875,278	372,461,232	337,305,044	384,249,258
固定資産	1,338,521,223	1,295,838,478	1,261,091,167	1,203,936,240	1,025,822,025

2) サービス提供状況

1. 施設サービス

■特別養護老人ホーム 入居定員 100名

令和5年度の延べ入居者数は 24,511 人、一日平均 66.97 人でした。併設の短期入所との合計では、入居者数と利用者数の合計は 28,216 人、一日平均 77.09 人となります。「令和6年 能登半島地震」のため令和6年1月12日入居者及び利用者は全員退居(2次避難含め)してもらいました。
令和6年度の介護職員及び看護職員の常勤換算は 25.70 人以上の配置が必要となります。

利用者数(前年度比較)	-6,476	一日平均(前年度比較)	-17.93
利用率(定員数÷(366日×100))	66.97%		

※最も多い数字を赤字にしております

年度	2019	R2	R3	R4	R5
特養	36,199	35,877	34,382	30,987	24,511
短期	6,220	5,839	6,541	6,375	3,705
合計	42,419	41,716	40,923	37,362	28,216

■適切に入居してもらうための取り組み

月1回(第3水曜日)第三者委員も含めた入居検討委員会を開催し、適切な方に入居してもらうよう取り組みました。※「令和6年 能登半島地震」発生後は入居検討委員会及び施設入居の受付は行っていません。

※最も多い数字を赤字にしております

年度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
2019	1	0	4	16	9	30
R2	0	1	3	12	19	35
R3	0	0	0	5	14	19
R4	0	0	13	30	6	49
R5	0	0	8	17	7	32

■入居申込から入居までの期間について

「3ヶ月未満」で入居された方が全体の75.0%で、「24名」の方が申込「3ヶ月未満」で施設入居されました。入居を希望される方が速やかに入居できるように取り組みました。施設入居を希望する方も減少傾向にあるため入居しやすい状況となっております。

※最も多い数字を赤字にしております

年度	入居申込から1ヶ月未満	入居申込から1ヶ月以上3ヶ月未満	入居申込から3ヶ月以上6ヶ月未満	入居申込から6ヶ月以上1年未満	入居申込から1年以上	入居された方の合計
2019	7	14	8	0	1	30
R2	10	13	6	5	1	35
R3	8	8	2	1	0	19
R4	13	18	8	7	3	49
R5	11	13	5	3	0	32

■一日あたりの入居者数の推移 ※97.5以上を赤字にしています

令和3年9月から一日平均の入居者数は80~90台となっております。令和4年9月から11月は新型コロナウイルス感染症の影響により「80人」を下回る状況、徐々に入居者は回復しつつありましたが、「令和6年 能登半島地震」により、全員2次避難をしてもらい「0人」となりました。

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2019	2,950	3,063	2,987	3,104	3,082	2,962	3,070	2,969	3,034	3,061	2,853	3,064	36,199
平均	98.33	98.81	99.57	100.13	99.42	98.73	99.03	98.97	97.87	98.74	98.38	98.84	98.90
R2	2,940	3,073	2,958	3,070	3,061	2,987	3,045	2,936	3,062	2,997	2,716	3,032	35,877
平均	98.00	99.13	98.60	99.03	98.74	99.57	98.23	97.87	98.77	96.68	97.00	97.81	98.29
R3	2,925	3,075	2,977	3,071	2,931	2,792	2,872	2,810	2,855	2,806	2,532	2,709	34,382
平均	98.40	99.19	99.23	99.06	94.55	93.07	92.65	93.67	92.10	90.52	90.43	87.39	94.20
R4	2,605	2,730	2,748	2,887	2,860	2,389	2,425	2,394	2,534	2,589	2,266	2,560	30,987
平均	86.83	88.06	91.60	93.13	92.26	79.63	78.23	79.80	81.74	83.52	80.93	82.58	84.90
R5	2,570	2,656	2,601	2,696	2,657	2,536	2,700	2,523	2,671	901	0	0	24,511
平均	85.67	85.68	86.70	86.97	85.71	84.53	87.10	84.10	86.16	29.06	0.00	0.00	66.97

■看取り介護の取り組み

「31名」の方が死亡退所され、「21名」の方が施設で亡くなり、看取り介護の件数は「15件」でした。その他の「1名」は、最期は自宅で看取りたいとの家族の要望に応えました

※最も多い数字を赤字にしております

年度	死亡退所の方	左の内訳			施設での死亡割合	看取り介護の件数	看取り介護の割合
		病院	施設	その他			
2019	27	1	26	0	96.30%	16	59.26%
R2	32	2	29	1	90.63%	22	68.75%
R3	27	5	22	0	81.48%	17	62.96%
R4	50	5	44	1	88.00%	24	48.00%
R5	31	9	21	1	67.74%	15	48.39%

2. 在宅サービス

■短期入所(短期入所・介護予防短期入所) 定員20名

利用者数(前年度比較)	-2,672
一日平均(前年度比較)	-7.3
利用率(定員数÷(366日×100))	50.61%
送迎(前年度比較)	-511

※最も多い数字を赤字にしております

年度	2019	R2	R3	R4	R5
利用者数	6,220	5,839	6,541	6,375	3,705
送迎	1,515	1,346	1,750	1,336	825

●短期入所の介護度別利用者割合

※最も多い数字を赤字にしております

年度	2019	R2	R3	R4	R5
要支援1	0.11	0.05	0.00	0.3	0.40
要支援2	0.87	0.00	0.20	1.1	1.00

要介護1	<u>17.33</u>	16.46	12.50	9.1	14.17
要介護2	15.24	20.19	18.00	28.1	<u>30.85</u>
要介護3	30.85	32.15	<u>37.80</u>	33.9	29.80
要介護4	<u>22.48</u>	19.42	18.60	19.7	13.17
要介護5	<u>13.12</u>	11.73	12.90	7.8	10.61

■訪問介護(訪問介護、訪問型サービス)

介護保険(前年度比較)	<u>-170</u>	訪問型(前年度比較)	<u>-30</u>
訪問回数(前年度比較)	<u>-3,737</u>		

※最も多い数字を赤字にしております

年度	2019	R2	R3	R4	R5
介護保険	511	<u>563</u>	508	450	310
訪問型	138	153	<u>162</u>	137	107
訪問回数	10,780	<u>10,849</u>	9,871	7,915	4,178

●訪問介護(訪問介護、訪問型サービス)の介護度別利用者割合

※最も多い数字を赤字にしております

年度	2019	R2	R3	R4	R5
要支援1	<u>11.86</u>	11.03	7.46	10.9	10.31
要支援2	9.40	10.34	<u>16.72</u>	12.44	15.35
要介護1	16.80	16.62	24.04	<u>25.89</u>	21.34
要介護2	21.11	21.09	15.37	17.04	<u>24.94</u>
要介護3	18.64	<u>23.46</u>	17.01	16.01	17.99
要介護4	<u>14.48</u>	10.20	11.19	9.71	5.52
要介護5	7.70	7.26	<u>8.21</u>	8.01	4.56

■通所介護(通所介護、通所型サービス) 定員30人

介護保険(前年度比較)	<u>-583</u>	通所型(前年度比較)	<u>-204</u>
合計(前年度比較)	<u>-787</u>	一日平均(前年度比較)	<u>-3.1</u>
定員に対する利用率	45.53%		

※最も多い数字を赤字にしております

年度	2019	R2	R3	R4	R5
介護保険	5,229	5,163	<u>5,591</u>	3,988	3,405
通所型	723	888	705	<u>991</u>	787
合計	5,952	6,051	<u>6,296</u>	4,979	4,192
一日平均	19.39	19.65	<u>20.44</u>	16.76	13.65

●通所介護(通所介護、通所型サービス)の介護度別利用者割合

※最も多い数字を赤字にしております

年度	2019	R2	R3	R4	R5
要支援1	5.95	7.35	<u>8.18</u>	6.53	4.06
要支援2	6.20	7.32	7.07	13.38	<u>14.72</u>
要介護1	29.13	28.89	30.61	33.28	<u>34.23</u>
要介護2	34.11	<u>35.57</u>	28.18	27.09	25.62
要介護3	11.63	11.45	<u>17.17</u>	14.72	15.98
要介護4	<u>6.18</u>	3.78	5.05	2.79	4.48
要介護5	<u>6.80</u>	5.64	3.74	2.21	0.91

■認知症対応型通所介護(介護予防認知症対応型通所介護) 定員12名

介護保険(前年度比較)	<u>-446</u>	介護予防(前年度比較)	3
合計(前年度比較)	<u>-441</u>	一日平均(前年度比較)	<u>-1.92</u>
定員に対する利用率	65.58%		

※最も多い数字を赤字にしております

年度	2019	R2	R3	R4	R5
介護保険	2,121	2,314	<u>2,402</u>	2,235	1,789
介護予防	<u>428</u>	370	335	212	217
合計	2,549	2,684	<u>2,737</u>	2,447	2,006
一日平均	10.00	10.44	<u>10.65</u>	9.79	7.87

●認知症対応型通所介護の介護度別利用者割合

※最も多い数字を赤字にしております

年度	2019	R2	R3	R4	R5
要支援1	6.45	4.17	<u>8.66</u>	3.68	2.84
要支援2	<u>11.31</u>	9.61	3.58	4.98	7.98
要介護1	38.93	35.47	35.66	44.79	<u>53.89</u>
要介護2	28.83	33.42	<u>35.55</u>	31.79	21.88
要介護3	12.00	<u>15.57</u>	14.83	13.98	13.31

要介護4	2.29	1.76	1.42	0.41	0.10
要介護5	0.19	0.00	0.29	0.37	0.00

■訪問入浴介護(介護予防訪問入浴 輪島市身体障害訪問入浴)

介護保険(前年度比較)	-326	介護予防(前年度比較)	0
輪島市身体障害(前年度比較)	-25		
合計(前年度比較)	-351	一日平均(前年度比較)	-1.48

※最も多い数字を赤字にしております

年度	2019	R2	R3	R4	R5
介護保険	940	898	923	761	435
介護予防	0	0	0	0	0
身体障害	68	76	83	71	46
合計	1,008	974	1,006	832	481
一日平均	3.88	3.76	3.88	3.37	1.89

●訪問入浴介護の介護度別利用者割合

※最も多い数字を赤字にしております

年度	2019	R2	R3	R4	R5
要支援1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
要支援2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
要介護1	7.54	6.88	3.88	1.57	0.00
要介護2	2.88	7.19	6.26	3.27	0.21
要介護3	13.69	15.30	13.32	21.79	22.87
要介護4	13.59	9.75	22.66	9.20	7.28
要介護5	55.56	53.08	45.63	55.57	60.08
障害者	6.74	7.80	8.25	8.60	9.56

■居宅介護支援

介護保険(前年度比較)	-381	介護予防(前年度比較)	-118
訪問調査(前年度比較)	-3		

※最も多い数字を赤字にしております

年度	2019	R2	R3	R4	R5
介護保険(三井)	944	953	897	701	529
介護保険(堀)	503	538	644	614	405
介護保険合計	1,447	1,491	1,541	1,315	934
予防予防(三井)	188	262	305	424	374
予防予防(堀)	117	119	160	152	84
予防予防合計	305	381	465	576	458
訪問調査(三井)	102	82	66	57	41
訪問調査(堀)	70	42	39	45	35
訪問調査合計	172	124	105	102	76

●居宅介護支援の介護度別利用者割合

※最も多い数字を赤字にしております

年度	2019	R2	R3	R4	R5
要支援1	11.57	14.00	14.11	16.55	16.02
要支援2	5.04	6.36	9.07	13.91	16.88
要介護1	33.57	31.35	32.05	25.65	28.66
要介護2	21.91	24.31	23.18	22.26	20.40
要介護3	13.87	12.39	10.42	11.63	10.27
要介護4	11.04	6.57	6.63	5.82	5.32
要介護5	3.00	5.02	4.54	4.18	2.44

3. 地域支援

■在宅介護支援

相談件数(前年度比較)	-204			
三井(前年度比較)	-110	鳳至・鶴巣(前年度比較)	-94	

※最も多い数字を赤字にしております

年度	2019	R2	R3	R4	R5
相談件数	389	445	572	596	392

上記の内訳

三井	238	222	296	323	213
鳳至・鶴巣	151	223	276	273	179

■配食サービス

指定(前年度比較)	-522	法人独自(前年度比較)	-33
-----------	------	-------------	-----

合計(前年度比較)		-555		一日平均(前年度比較)		-1.45	
<small>※最も多い数字を赤字にしております</small>							
年度	2019	R2	R3	R4	R5		
輪島市指定	6,101	4,661	3,674	3,835	3,313		
法人独自	20	0	0	36	3		
合計	6,121	4,661	3,674	3,871	3,316		
一日平均	16.72	12.77	10.07	10.51	9.06		

■通所型サービス A(元気デイ) 介護予防・日常生活支援総合事業

事業(前年度比較)		-206		法人独自(前年度比較)		-26	
合計(前年度比較)				-232			

※最も多い数字を赤字にしております

年度	2019	R2	R3	R4	R5		
参加人数	1,121	933	995	821	615		
法人独自	396	365	357	259	233		
合計	1,517	1,298	1,352	1,080	848		

■通所型サービス C(筋力向上トレーニング) 介護予防・日常生活支援総合事業

事業(前年度比較)		12			
-----------	--	----	--	--	--

※最も多い数字を赤字にしております

年度	2019	R2	R3	R4	R5		
人数	96	137	151	178	190		

■法人独自の自主活動

健康づくり教室、懐かしの映画上映会、グリーンカフェ(認知症カフェ)

教室(前年度比較)	-20	上映会(前年度比較)	-1	カフェ(前年度比較)	0
-----------	------------	------------	-----------	------------	---

※最も多い数字を赤字にしております

年度	2019	R2	R3	R4	R5		
教室(三井)	49	33	44	47	31		
教室(堀)	22	25	21	24	20		
教室計	71	58	65	71	51		
上映会(三井)	2	0	0	0	0		
上映会(堀)	30	4	6	1	0		
上映会計	32	4	6	1	0		
カフェ(三井)	11	0	0	0	0		
カフェ(堀)	22	0	0	0	0		
カフェ(計)	33	0	0	0	0		

■除雪応援隊 出動は「0回」

■施設の開放 なし

■その他 職員派遣 あり 輪島市社会福祉協議会に依頼されたボランティア交流に参加

■ 令和5年度 決算報告

貸借対照表(令和6年3月31日現在)

(単位:円)

勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	402,901,245	359,977,023	42,924,222	流動負債	18,651,987	22,671,979	-4,019,992
固定資産	1,025,822,025	1,203,936,240	-178,114,215	固定負債	0	0	0
基本財産	465,880,354	500,786,337	-34,905,983	負債の部合計	18,651,987	22,671,979	-4,019,992
その他の固定資産	559,941,671	703,149,903	-143,208,232	基本金	215,509,000	215,509,000	0
				国庫補助金等特別積立金	243,466,341	266,339,756	-22,873,415
				その他の積立金	174,547,000	377,370,000	-202,823,000
				次期繰越活動増減差額	776,548,942	682,022,528	94,526,414
				純資産の部合計	1,410,071,283	1,541,241,284	-131,170,001
資産の部合計	1,428,723,270	1,563,913,263	-135,189,993	負債及び純資産の部合計	1,428,723,270	1,563,913,263	-135,189,993

財産目録(令和6年3月31日現在)

(単位:円)

貸借対照表科目	貸借対照表価額
I 資産の部	
1 流動資産	
流動資産合計	402,901,245
2 固定資産	
(1) 基本財産	
基本財産合計	465,880,354
(2) その他の固定資産	
その他の固定資産合計	559,941,671
固定資産合計	1,025,822,025
資産合計	1,428,723,270
II 負債の部	
1 流動負債	
流動負債合計	18,651,987
2 固定負債	
固定負債合計	0
負債合計	18,651,987
差引純資産	1,410,071,283

資金収支計算書(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位:円)

科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
介護保険事業収入	504,714,000	471,338,378	33,375,622	
老人福祉事業収入	0	3,300,000	-3,300,000	
経常経費寄附金収入	300,000	530,000	-230,000	
受取利息配当金収入	2,000	2,574	-574	
その他の収入	39,870,000	45,266,652	-5,396,652	
事業活動収入計(1)	544,886,000	520,437,604	24,448,396	
人件費支出	428,488,000	399,913,449	28,574,551	
事業費支出	94,971,000	63,426,458	31,544,542	
事務費支出	116,350,000	99,192,153	17,157,847	
利用者負担軽減額	262,000	266,460	-4,460	
事業活動支出計(2)	640,071,000	562,798,520	77,272,480	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-95,185,000	-42,360,916	-52,824,084	
施設整備等補助金収入	3,300,000	0	3,300,000	
施設整備等収入計(4)	3,300,000	0	3,300,000	
固定資産取得支出	110,816,000	113,517,870	-2,701,870	
施設整備等支出計(5)	110,816,000	113,517,870	-2,701,870	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-107,516,000	-113,517,870	6,001,870	
積立資産取崩収入	202,823,000	350,696,000	-147,873,000	
サービス区分間繰入金収入	1,970,000	1,970,000	0	
その他の活動収入計(7)	204,793,000	352,666,000	-147,873,000	
積立資産支出	0	147,873,000	-147,873,000	
サービス区分間繰入金支出	1,970,000	1,970,000	0	
その他の活動支出計(8)	1,970,000	149,843,000	-147,873,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	202,823,000	202,823,000	0	

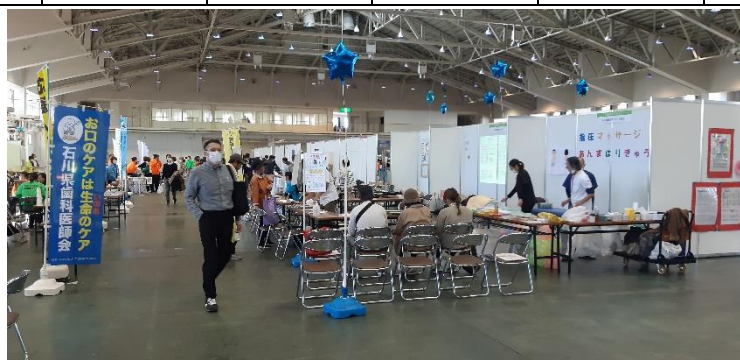
予備費支出(10)	122,000	0	122,000
-----------	---------	---	---------

当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	46,944,214	-46,944,214
前期末支払資金残高(12)	0	337,305,044	-337,305,044
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	384,249,258	-384,249,258

事業活動計算書(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日) (単位:円)

科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	前年比率	備考
介護保険事業収益	471,338,378	606,715,307	-135,376,929	77.69%	
老人福祉事業収益	3,300,000	0	3,300,000	0.00%	
経常経費寄附金収益	530,000	500,174	29,826	105.96%	
サービス活動収益計(1)	475,168,378	607,215,481	-132,047,103	78.25%	
人件費	399,913,449	426,192,616	-26,279,167	93.83%	
事業費	63,426,458	81,358,879	-17,932,421	77.96%	
事務費	99,192,153	112,407,218	-13,215,065	88.24%	
利用者負担軽減額	266,460	416,351	-149,891	64.00%	
減価償却費	88,809,083	89,223,593	-414,510	99.54%	
国庫補助金等特別積立金取崩額	-26,173,415	-26,043,485	-129,930	100.50%	
サービス活動費用計(2)	625,434,188	683,555,172	-58,120,984	91.50%	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-150,265,810	-76,339,691	-73,926,119	196.84%	
受取利息配当金収益	2,574	2,954	-380	87.14%	
その他のサービス活動外収益	45,266,652	10,069,121	35,197,531	449.56%	
サービス活動外収益計(4)	45,269,226	10,072,075	35,197,151	449.45%	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	45,269,226	10,072,075	35,197,151	449.45%	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	-104,996,584	-66,267,616	-38,728,968	158.44%	
その他の特別収益	1,970,000	24,000,000	-22,030,000	8.21%	
特別収益計(8)	1,970,000	24,000,000	-22,030,000	8.21%	
固定資産売却損・処分損	2	14	-12	14.29%	
国庫補助金等特別積立金積立額	3,300,000	0	3,300,000	0.00%	
その他の特別損失	1,970,000	24,000,000	-22,030,000	8.21%	
特別費用計(9)	5,270,002	24,000,014	-18,730,012	21.96%	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	-3,300,002	-14	-3,299,988	23571442.86%	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-108,296,586	-66,267,630	-42,028,956	163.42%	
前期末繰越活動増減差額(12)	682,022,528	748,290,158	-66,267,630	91.14%	
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	573,725,942	682,022,528	-108,296,586	84.12%	
基本金取崩額(14)	0	0	0	0.00%	
その他の積立金取崩額(15)	350,696,000	0	350,696,000	0.00%	
その他の積立金積立額(16)	147,873,000	0	147,873,000	0.00%	
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	776,548,942	682,022,528	94,526,414	113.86%	

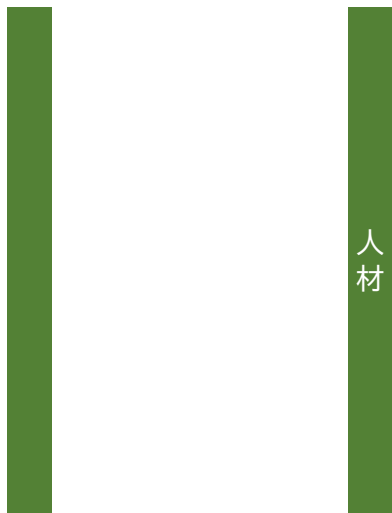
2024/11/9
令和6年度いしかわ介護フェスタ
石川県産業展示館3号館にて



令和6年度 事業計画

- 能登半島地震からの復興
- 未来型介護の創造をすすめる(業務改善、業務負担の軽減)
- 科学的介護の推進をすすめる
- つながる(対話する) 知る(共有する) うまれる(うみだす・育む)～ともに支えあえる地域を目指して～

法人理念		3ヶ年計画 (2022年度～2024年度)	令和6年(2024)年度
尊 厳	個人の尊厳を保持	①新たな生活様式に応じた環境整備に取り組みます	・感染予防を図りながら地域行事の参加や交流を図ります
		②感染、災害時の事業継続計画の実証、防犯マニュアルの実証をしながら現実に対応できる計画・マニュアルとしていきます	・継続的なBCPの見直し ・防災、防犯、防火訓練の実施や地域の方と合同訓練を実施します
共 生	地域社会と共に自立した生活を営むことができるように支援します	③虐待防止、迅速な虐待対応、様々なハラスメントに適切に対応できるように取り組みます	・能登半島地震の影響が大きい ため取り組みが困難
		①地域の方と一緒に「輪島市よりあい構想」や「住みやすい輪島市の実現」に取り組みます	・輪島市よりあい構想の進展を図ります ・ふれあいの場を提供します(公益的な取組)
居 宅	社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上及び事業経営の透明性の確保を図ります	②社会福祉法人と協働しながら地域福祉の実践に取り組みます	・社会福祉法人と連携しながら公益的取組を進めていきます
		③法人独自の地域支援事業を継続しながら、地域の集いを支援します	・各地域で行っている寄り合いの場に参加します ・わじまケアネット連絡協議会の活動に参加協力します
向 上	社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上及び事業経営の透明性の確保を図ります	①地域との交流できるようなサービス提供に努めます	・地域の方が集える場所づくり(杉平町)
		②本人・家族の意向を聴き取り、関係機関と連携しながら最後の一瞬まで、自分らしく生きられる生活を支援します	・BCPに基づくサービス提供を行います
施 設	社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上及び事業経営の透明性の確保を図ります	③感染、災害等非常時においても事業が継続できるよう取り組みます	・医療機関との連携を図ります
		①地域の方や家族との交流ができるよう取り組みます。感染、災害等非常時においても事業が継続できるよう取り組みます	・面会の継続 ・ボランティアの受け入れ ・福祉フェアの開催(2回)
施 設	社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上及び事業経営の透明性の確保を図ります	②本人・家族の意向を聴き取り、最期の一瞬まで、自分らしく生きられる生活を支援します	・カンファレンスの実施 ・アンケートの継続
		③社会規範に反することなく公正・公平に業務を遂行します。多職種協働・情報共有・連携を図ります	・権利擁護に関する研修の実施



人材

①年次有給休暇、特別休暇の取得促進、育児短時間・育児休業取得等に取り組みます

②業務軽減のため積極的な福祉機器の導入、ICT・IOT の導入、育成面談の継続、人材確保に取り組みます

③組織の見直しを図り適切な人材の配置に取り組みます

- ・働きやすい職場環境づくり
- ・心身の健康づくり
- ・いじめない、いやがらせをしない、悪口を言わない
- ・職員同士の人間関係が良い職場づくり

- ・福祉の仕事を広く知ってもらう活動
- ・育成面談の実施

- ・能登半島地震の影響が大きいため取り組みが困難

■ 令和6年度 予算

(単位:千円)

勘定科目	経理区分	社会福祉事業	公益事業	法人全体
		訪問介護,通所介護,短期入所,特養,認知症対応型通所介護	訪問入浴,居宅介護支援,配食	
事業活動収入計(1)		260,198	13,242	273,400
事業活動支出計(2)		508,613	38,261	546,874
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		-248,415	-25,019	-273,434
施設整備等収入計(4)		80,500	0	80,500
施設整備等支出計(5)		100,000	0	100,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-19,500	0	-19,500
その他の活動収入計(7)		268,700	25,300	294,000
その他の活動支出計(8)		0	100	100
その他の活動収支差額(9)=(7)-(8)		268,700	25,200	293,900
予備費支出(10)		785	181	966
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0

■ 令和5年度 『苦情受付状況』

令和5年4月から令和6年3月

苦情受付件数	件数	件
苦情の内容(上記の内訳)	5	件
ア.ケアの内容に関わる事項	2	件
イ.職員の言動又は態度	3	件
ウ.個人の嗜好・選択に関わること	0	件
エ.制度、施策、法律に関わること	0	件
オ.その他	0	件

改善状況

ア.改善した	5	件
イ.改善に向けて取り組み中	0	件
ウ.その他	0	件

■ 受付及び対応記録

1 (入居者の家族より)

	<p>嘱託医より(皮膚疾患の)軟膏を処方されていたが、皮膚の状態が改善しないので、皮膚科を受診しました。家族の面会時に皮膚の状態を見て、思った以上に皮膚の状況が悪かったので、「最初の診察(嘱託医の診察)に立ち会えばもっと(早く対応でき、皮膚疾患も)良くなっていたかもしれない。」と言われました。</p> <p>(対応)</p> <p>経過観察をしていたが改善しないため家族に連絡をしました。家族はもっと早く連絡が欲しかったようで連絡の遅れを謝罪しました。(嘱託医の専門外の必要な治療に関して)普段かかっていない科を受診する、普段以外の処方があった際は家族へ報告します。</p> <p>■第三者委員に報告し助言をもらいました</p>
2	<p>(入居者の家族より)</p> <p>4月から皮膚トラブルがあり、まだ治ってもいないのに施設からの「4月の生活状況のお知らせ」に「お変わりなく穏やかに過ごされています」と記載されてありましたが、どうのことですか？(皮膚トラブルの件に関して一切記載されていないし、経過もどうなったのかの記載もありません。皮膚トラブルはお変わりなく、皮膚トラブルに改善も悪化もみられないという意味なのでしょうか？)</p> <p>(皮膚トラブルがあると電話連絡してきたのに、お変わりありませんの記載に関して)会社として(職員間の)横の連携がとれていない。(皮膚トラブルに関する)状況をこちら(家族)に報告する気があるのですか？</p> <p>(対応)</p> <p>傾聴し謝罪し、「生活状況のお知らせ」には家族に電話連絡した身体的・精神的な状況に関する内容等に関連したものも記入します。また、他の職員に記入した「生活状況のお知らせ」に目を通してもらう。</p> <p>■第三者委員に報告し助言をもらいました</p>
3	<p>(利用者の家族より)</p> <p>前回のデイ利用時に「尿とりパッドを外して欲しい」と頼んであったがパットをつけたまま帰ってきた。そのせいで自宅のトイレが詰まってしまった。(自宅のトイレが詰まってしまったことや尿とりパッドを外してほしいと頼んだことが)1回2回じゃないので必ず尿とりパッドを外して(自宅に帰して)欲しい。</p> <p>(対応)</p> <p>帰る時に必ず(本人に尿とりパットを外すように)声掛け確認をする。(尿とりパットが必要なら)紙パンツに貼ってトイレに落ちにくい尿とりパッドの紹介を家族にするという方法も紹介する。</p> <p>■第三者委員に報告し助言をもらいました</p>
4	<p>(利用者の家族より)</p> <p>いつもデイ利用時は送迎を娘が立会い見送っていたが、「●●日は送り出しが出来ない。」と電話したら、●●日に自宅に帰ってくると、(本人は)デイの迎えもなく利用されておらずデイ利用する時に用意した荷物もそのまま、昼食も摂っておらず自宅にいた。</p> <p>(対応)</p> <p>「送り出しができない」と連絡を受けた職員は、「送り出しができない」という意味は「家族がセンターまで送迎ができない」と思い込み、家族の送迎ができないので「お休みする」と勘違いをしてしまった。「家族送迎ができないのならお迎えに行きますか？」「お休みですな？」と、確認していく。(電話での対応では「利用」か「利用中止」かを確実に確認する)</p> <p>■第三者委員に報告し助言をもらいました</p>
5	<p>(入居者の家族より)</p> <p>面会時にズボンが破れたので2枚持ってきてもらえないかと言われた。ズボンが破けたので持ってきてほしいと言われたのは今回で2回目です。破れたズボンの箇所も同じところ。なぜ同じ箇所が破れるの？</p> <p>また、面会に行くたびに同じような服を着せているけど、たまには違う服を着させて欲しい。</p> <p>(対応)</p> <p>故意に破っている訳ではなく、ズボンを上げ下げする際に破れてしまうことを説明する。今後より一層気付けてズボンの上げ下げの介助を行う。</p>

面会前に衣類を着替えましたが、同じ色同じような衣服が多い為、交換していないと思われたようです。着替えを行った職員が次回の面会の服を用意する。
 ■第三者委員に報告し助言をもらいました

■苦情受付未処理の状況

なし

■年度別苦情受付状況

年度	受付件数
2019年度	9 件
令和2年度	8 件
令和3年度	6 件
令和4年度	5 件
令和5年度	5 件

■ 令和6年能登半島地震 発生時から復興にむけてのあゆみ

※参考 令和6年能登半島地震の被害状況 内閣府 非常災害本部の資料を参照

令和6年能登半島地震に係る被害状況等について ※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、前回からの変更箇所 令和6年10月29日 14時00分 現在 非常災害対策本部

1 地震の概要(気象庁情報:10月29日 14:00 現在)

(1)1月1日 16時10分の地震

①発生日時

○令和6年1月1日 16:10

②震源及び規模(暫定値)

○場所:石川県能登地方(北緯 37.5 度、東経 137.3 度)

○規模:マグニチュード 7.6(暫定値)

○震源の深さ:16km(暫定値)

③各地の震度(震度 5 強以上)

石川県 震度 7 志賀町、輪島市 震度 6 強 七尾市、珠洲市、穴水町、能登町 震度 6 弱 中能登町 震度

5 強 金沢市、小松市、加賀市、羽咋市、かほく市、能美市、宝達志水町

新潟県 震度 6 弱 長岡市 震度 5 強 新潟中央区、新潟南区、新潟西区、新潟西蒲区、三条市、柏崎市、

見附市、燕市、糸魚川市、妙高市、上越市、佐渡市、南魚沼市、阿賀町、刈羽村

富山県 震度 5 強 富山市、高岡市、氷見市、小矢部市、南砺市、射水市、舟橋村

福井県 震度 5 強 あわら市

(2)地震活動の状況

○1月1日 16:06 の最大震度 5 強の地震以降、10月29日 11時00分現在、震度 1 以上を
 観測した地震が 1950 回(震度 7:1 回、震度 6 強:0 回、震度 6 弱:2 回、震度 5 強:9 回、震度 5
 弱:7 回、震度 4:49 回、震度 3:184 回、震度 2:483 回、震度 1: 1215 回)

(3)津波警報等

○1月1日 16時10分に発生した石川県能登地方を震源とする地震の津波注意報は、1月2日 10
 時 00分に全て解除。

地震発生後の状況





食堂で生活



2次避難で車両に乗り込む状況

ヘリコプターで2次避難



■ 地震発生後からの経過

- 令和6年1月1日 令和6年能登半島地震 震度7の地震(16時10分発生) 建物被害甚大
利用者・入居者・職員等にけが人や死亡者はいない
令和6年能登半島地震の災害に伴う雇用調整助成金の特例措置の活用
- 令和6年1月12日 建物被害大きく、停電・断水が続くため施設入居者全員2次避難をする。休業状態となる。(※居宅介護支援事務所のみ介護給付管理を中心に営業を行う)(休業した事業:特別養護老人ホーム、短期入所、通所介護、認知症対応型通所介護、訪問介護、訪問入浴介護、通所型サービス、訪問型サービス、配食サービス、通所型サービス C、通所型サービス A)
- 令和6年2月17日 あての木園デイサービスセンターを三井地区避難所の一部としシャワー設備を設置し、入浴支援サービス開始
- 令和6年2月26日 あての木園デイサービスセンター一部営業再開する
- 令和6年3月1日 あての木園訪問介護センター一部営業再開する
- 令和6年3月15日 事業再開に向けて石川県健康福祉部長寿社会課と打合せ(石川県庁にて)
- 令和6年3月18日 あての木園ふげしデイサービスセンター一部営業再開する
- 令和6年4月1日 仮設型応急仮設住宅用地についての覚書取り交し(輪島市)
- 令和6年4月5日 あての木園訪問入浴介護センター一部営業再開する
- 令和6年4月10日 厚生労働省老健局総務課 奥村総括調整官室長、石川県健康福祉部 塗師次長、長寿社会課 窪田課長、長寿社会課 善田課参事兼課長補佐、地域包括ケア推進グループ 辻野課長補佐 三井町拠点来園
- 令和6年5月1日 在宅サービス通常営業開始(訪問介護、訪問入浴介護、通所介護、認知症対応型通所介護、通所型サービス、訪問型サービス、通所型サービス A、通所型サービス C、配食サービス)
あての木園ふげし居宅介護支援事務所 休業:令和6年5月1日～令和7年4月30日
雇用調整助成金の特例措置 在籍型出向で門前町福祉会に職員出向する、法人間の契約により在籍型出向で白字会に出向する
- 令和6年6月1日 特別養護老人ホーム及び短期入所職員も全員通常勤務となる
災害や食中毒等における施設の相互支援に関する覚書取り交し(市立輪島病院)
- 令和6年6月14日 輪島市行政財産使用許可の決定
- 令和6年6月21日 社会福祉施設等災害復興復旧費国庫補助金協議書の申請
- 令和6年7月1日 社会福祉法人 白字会に応援職員5名派遣
- 令和6年7月22日 特別養護老人ホーム入居者受入再開(戻りの入居者の受入れ)
※短期入所、配食サービスを除く全事業を再開する
- 令和6年7月31日 在籍型出向終了、応援職員派遣終了
- 令和6年8月1日 仮設住宅 コミュニティセンターの運営に参画
- 令和6年8月20日 社会保険労務士によるよろず相談会の開催(職員対象)
- 令和6年9月5日 杉平町鬼田 法人所有の建物の公費解体立会
- 令和6年9月21日 奥能登豪雨(観測史上最大となる雨量 351 mm) 三井町拠点、堀町拠点には被害なし、三井町拠点のみ断水
- 令和6年10月1日 グループホームひなたぼっこ入居者18名、職員14名避難の受入れ(土砂災害警戒区域のため事業継続が難しいとの判断)
- 令和6年10月8日 奥能登豪雨のため被災地へ施設間応援派遣職員(石川県看護協会より)受入れ
～10月14日
- 令和6年11月4日 全国老人福祉施設協議会から災害時派遣福祉チームの受入れ(栃木県、宮城県、福島県)
～11月29日

■ 令和6年11月1日現在の各事業所におけるサービス提供状況

訪問介護	通常通りの営業 関節痛
訪問入浴介護	通常通りの営業
通所介護	営業 ※土曜日については営業中止
短期入所	営業はしていません
介護老人福祉施設	一部営業
認知症対応型通所介護	通常通り営業
居宅介護支援	通常通り営業
配食	営業はしていません

■ 職員及び臨時職員の状況

区分	震災前	6/1	11/1
正職員数	73	53	49
臨時職員数	43	10	14
男性	43	22	23
女性	73	41	40
三井町拠点勤務	99	53	50
堀町拠点区分	17	10	13
介護職員	62	35	38
看護職員	7	4	5

事業所の状況	震災前の職員数	6/1の職員数	11/1の職員数
訪問介護	8	5	6
訪問入浴	4	2	4
デイ	15	6	6
デイ兼短期	1	1	1
短期	7	4	4
特養	65	34	30
ふげしデイ	11	8	9
居宅介護支援	5	3	3

■ 施設内の状況

能登半島地震から10ヶ月が経過しようとしています……

三井町拠点では、施設内の半分はまだまだ施設内漏水があるため断水の状態です。
 トイレは、排水処理ができないため自動で汚物を密閉するタイプの洋式簡易トイレを使用しています。
 厨房については、修繕工事のため11月中旬まで使用できません。修繕工事完了後も排水処理ができないため、使用できない状況です。



■ 役員名簿

職名	氏名	職名	氏名
理事長	前田 裕子	評議員	杉窪 厚子
理事	上畠 忠雄	評議員	曾又 博史
理事	今井 善弘	評議員	細川 正雄
理事	田尻 佳代子	評議員	橋爪 美土里
理事	前田 正彦	評議員	橋本 幸男
理事	坂下 敦子	評議員	田中 昭二
理事	北浜 陽子	評議員	山岸 順子
理事	谷口 広之	評議員	七尾 幸子
監事	向 憲龍	評議員	刀祢 真裕美
監事	若山 雅彦	評議員	加部 利明

任期：
令和5年6月23日から令和6年度の最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

任期：
令和5年6月21日から令和6年度の最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

■ 善意のご寄附者 ご寄贈者

○松下 英樹 様 ○輪島市立三井小学校 様 ○岡田 力太郎 様 ○石川医療器株式会社 様
 ○日本生命労働組合金沢支部 様 ○社会福祉法人 北國新聞厚生文化事業団 様
 ○株式会社 石川コンピュータセンター 様 ○石川県デイサービスセンター協議会 様
 ○石川県老人福祉施設協議会 様 ○三谷産業コンストラクションズ 様
 ○大生食品工業株式会社 様 ○豊田勇造 様 ○有限会社宮川洋蘭 様
 ○やきいも幸枝 様 ○有限会社なかつじ 様 ○株式会社 ロジケア 様

■ 職員及び臨時職員「募集」（令和7年4月1日採用含む）

<div style="background-color: #003366; color: white; padding: 10px; text-align: center;"> <h3>正職員について</h3> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 65歳未満 ● 学歴不問 ● 随時募集 	
	介護職員(無資格応募可)	10名募集
	機能訓練指導員(理学療法士又は作業療法士)	2名募集
	看護職員(看護師又は准看護師)	3名募集
	介護支援専門員	2名募集
	生活相談員	3名募集
<div style="background-color: #FFCC00; color: white; padding: 10px; text-align: center;"> <h3>臨時職員について</h3> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 年齢不問 ● 学歴不問 ● 随時募集 	
	看護職員(看護師又は准看護師)	3名募集
	介護職員(夜間勤務専従)	3名募集
	臨時訪問介護職員	3名募集
	訪問介護員(登録ヘルパー)	3名募集

■ 学生アルバイト「募集」

介護福祉のアルバイトであなたの魅力を発揮してみませんか？
 起きる、食事をする、寝る・・・普通の生活上のことが、様々な原因により難しくなることがあります。
 このような困難を乗り越えるために、その人の体や心を支えるのが福祉の仕事です。
 あなたの魅力を発揮してみませんか？きっと充実した体験になるはずです。

- 職場「見学」・職場「体験」 ～福祉・介護の職場見学や職場体験をしてみませんか～
人に役立つ仕事をしてみたい、老人ホームはどんなところ？ 介護の仕事に興味があります・・・など、福祉や介護について見てみたい、体験してみたいと考えていることがありましたら、以下にお問合せ下さい(※体験について費用の負担はありません)

- 合同就職面接会



合同就職面接会や個別の就職面接会に参加しています
※福祉の仕事就職フェア 2024/7/7

- 「ふるさと企業を知る会」に協力 2024/7/4 石川県立輪島高等学校にて
当法人の輪島高等学校卒業生を派遣し、福祉介護の仕事の魅力を伝えました。
実施の目的
・ふるさとに貢献する企業に講師をお願いし、企業の生の情報を生徒に伝えることにより、生徒が進路選択を具体的に考える機会とする
・地元企業の仕事内容を知り、理解を深めることにより、ふるさとの良さを再発見し、市内の就業人口の増加に繋げる
・企業(先輩等)からの助言を通して、働くことへの意欲とふるさとを支える自覚を醸成する

- ふるさと企業の会社見学 2024/10/18

(福祉の職場見学)

石川県立門前高等学校2年生キャリアコース13名が地元企業3企業の訪問をしました。

企業の内容説明を受け、企業見学、生徒からの質疑に対して責任者が答えました。

福祉の仕事に興味を持ってもらえればありがたいです。

(輪島市漆器商工課からの依頼により実現し、地元高校生の会社見学への思い)

高校生が地元企業を知ることにより、ふるさと就職・定住、企業の人材確保に繋がり、復興への大きな力になると考えています。



- ボランティアを募集しています

- 歌や踊りの披露
- 楽器演奏
- 園芸
- ボタンやほころびの直し
その他のボランティアを募集しております。



■ ふるさとの復興を願って

第39回社会福祉施設利用者余技展覧会

令和6年10月29日(火)～11月1日 石川県社会福祉会館 4階 中ホールにて

ふるさとの復興を願いながら、共同作品を作成し余技展覧会に出品しました。



あての木園の共同作品



あかかみ(輪島市)の共同作品



長寿園(珠洲市)の共同作品



鳳寿荘(能登町)の共同作品

介護士として、生きていく 石川県社会福祉協議会 <http://www.kaigoshitoshite.com> より

笑顔も、涙も、自分らしく
やりがいでいいじゃない介護の仕事を

介護の仕事は今後、もっともっと社会から必要とされていきます。

若くても年齢を重ねてもできる。いつでも始められる。

洋服の販売も飲食店の店員も、企業の受付もうまくいかず、転職を繰り返していたとしても。

ようやく自分の居場所を見つけた、そう話す人も多い。

職場の中だけでも学びは多いし、もっと広い視野に立って多くのことを学ぶこともできる。

介護の仕事は自由です。



介護士として
生きていく。



社会福祉法人
石川県社会福祉協議会



「尊厳」「共生」「向上」

社会福祉法人 輪島市福社会

〒929-2378 石川県輪島市三井町小泉上野2番地

電話番号 0768-26-1661

FAX 番号 0768-26-1751

メール atenoki@skyblue.ocn.ne.jp

Hp <http://www.amusewajima.gr.jp/atenokien/>

いしかわ
魅力ある福祉職場



認定事業者